

鈴木善太郎 （あきひろ） 小説家、劇作家。明治十七年一月十九日福島縣生れ、昭和二十六年五月十九日没（八八四一九五）。號秋風。明治二十八年早稻田大學文學部英文科卒。『國民新聞』、『東京朝日新聞』で記者生活十餘年。大正十一年歐米巡歴。

著書『新式赤毛布』（鈴木秋風名、明治四十四年二月一日 （彩文） 入ミヤ

書店。再刊・十一月二十五日 （光閣書店）、（小品）『朝晴』（同、大正

四年九月十五日 （大盛堂書店）、『肩揚を下して』（同、大正五年五月

二十日 （裕水社）、『晴小』（大正九年六月二十日 （大同館書店）、『愛

の劇場』（昭和二年二月二十八日 （彩雲堂）、『白虎隊』（昭和十七年

六月二十日 （白梁塵社）、『紙津橋』（昭和二十二年八月一日 （秀水社）、

『世界文學史』（昭和二十四年十一月二十五日 （大日本雄辯會講談社）

等。

譯書、『カーレル・チャペック作『ロボット』（大正十二年五月五日 （金

星堂『先驅藝術叢書』）、『モルナー傑作選集』（第一編『ソリナム』、

第二編『白鳥』大正十四年八月二十日 （金星堂）、『エレンツ・モルナ

アエ作『開かれぬ手紙』（昭和二年二月十八日 （第一書房）、『同』お互

に愛したら』（昭和四年四月十五日 （第一書房）、『同』町の老人』（昭

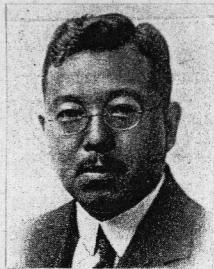
和五年一月十五日 （第一書房）、『同』男の流行』（昭和五年九月十五日

第一書房）、同『銀ごんは嘘つき』（昭和六年二月十五日 （第一書房）、

同『午後七時』（昭和十一年九月十日 （山本書店）、『山

本文庫』）、同『笛吹く天使』（昭和十二年二月五

日 （白野田書房）、『同』ドナウの春は淡く』（昭和十二年



年二月二十日 （白野田書房） 等。